

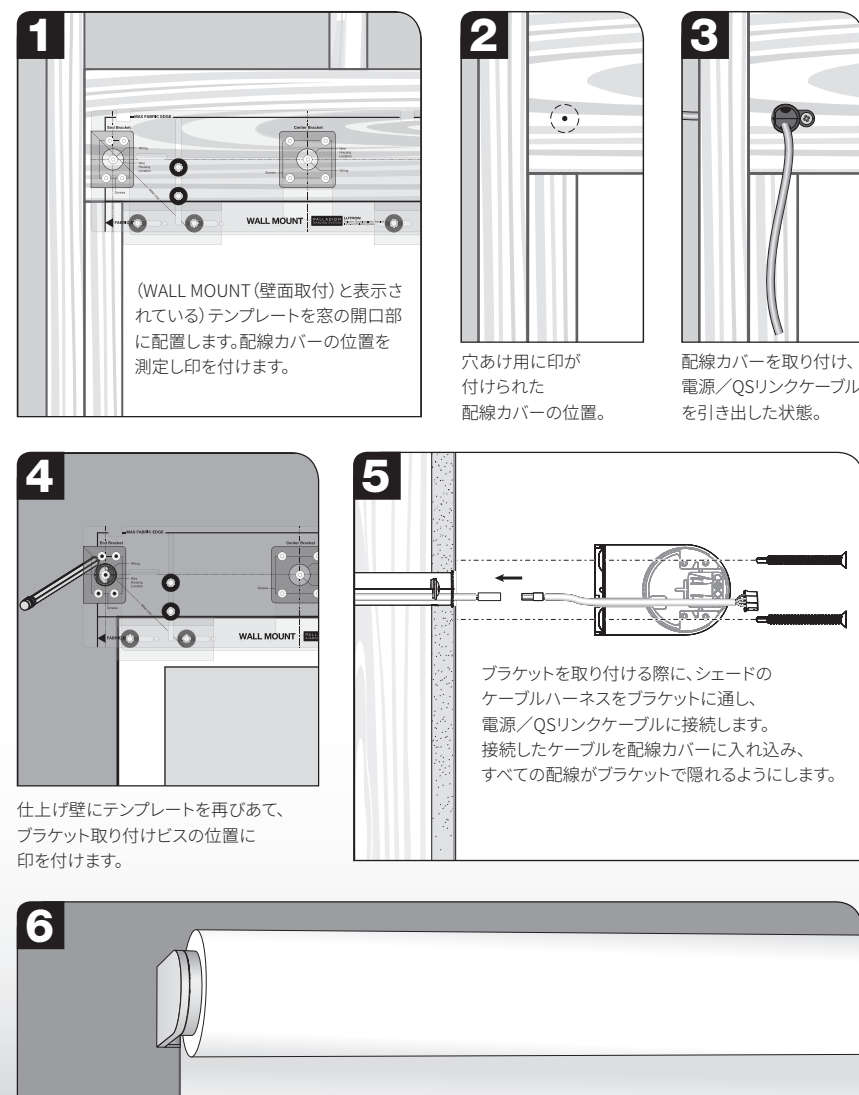
概要

本ガイドは、ルートロン製パラディウムシェードのトレーニングプログラムを補足することを目的としており、Wall Mount (壁面取付) テンプレート、Ceiling Mount (天井取付) テンプレート、Jamb Mount (ジャム (枠) 取付) テンプレートの使用方法になります。これらのテンプレートを使用すると、工事の初期段階でケーブルボックスの穴の位置に正確に印をつけることができ、(下記の手順1参照)、最終取り付け時にケーブルをブラケットで完全に隠すことができます。さらに、工事が完了した壁にブラケット取り付けビス用の下穴の位置に印を付けられます(下記の手順4参照)。

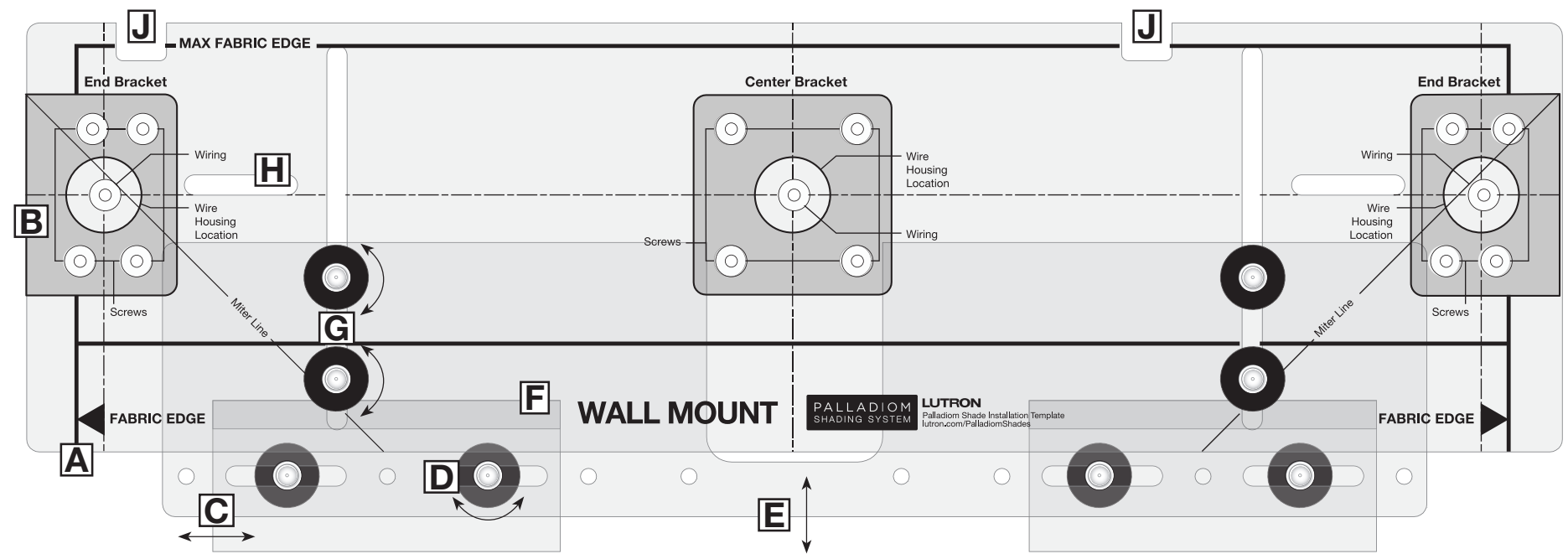
配線カバー: 19mm x 76mm、19mm用ファスナービットを推奨

ブラケット取り付け用下穴サイズ: 3mm

(シェード付属の#10取付ビスを使用する場合)



壁面取り付け



Wall Mount (壁面取付) テンプレートを使用して、以下を実施します。

- 1a** 布端が目的の位置にくるように、ブラケットの位置 (左右) を決定します。
- テンプレートを取り付け面にセットし、ファブリックエッジロケーター **A** を目的の位置に合わせます。
 - ジャム補正ゲージ **C** を使用して、ジャム補正距離を設定し、蝶ネジ **D** を締めます。

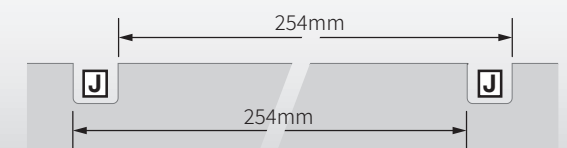
- A** ファブリックエッジロケーター
- B** ブラケットフットプリント
- C** ジャム補正ゲージ
- D** ジャム補正蝶ネジ
- E** 高さゲージ
- F** 高さゲージストッパー
- G** 高さゲージ蝶ネジ
- H** メジャーアンカー
- J** メジャー精度チェック

または 次

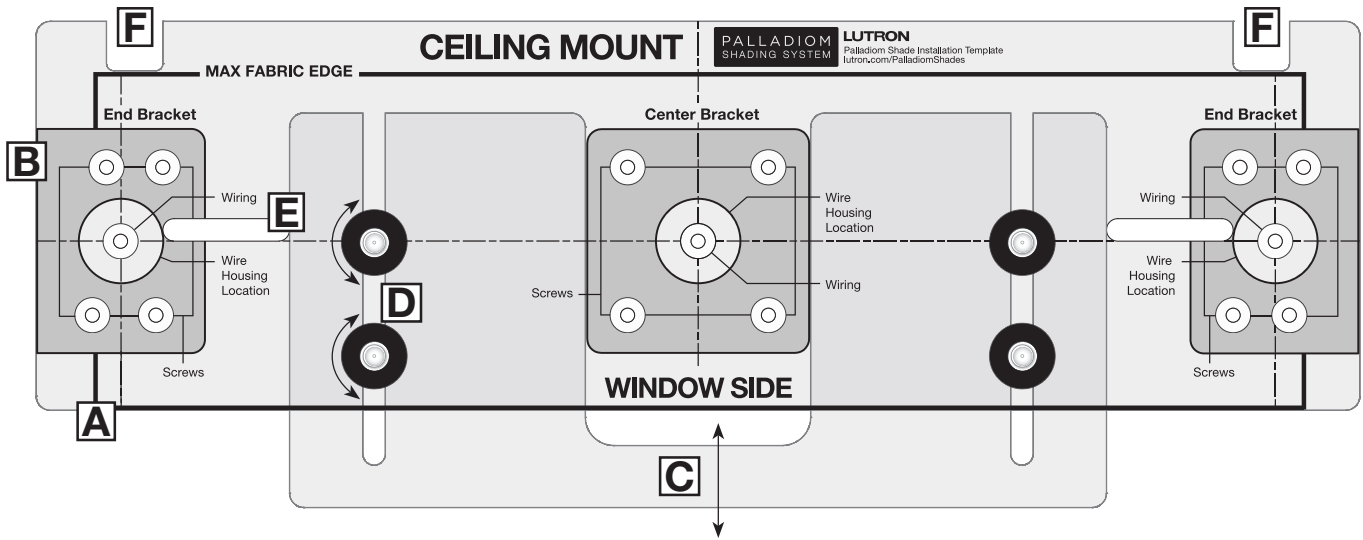
- 1b** ブラケットが目的の位置にくるように、布端の位置 (左右) を決定します。
- テンプレートを取り付け面にセットし、ブラケットフットプリント **B** を目的の位置に合わせます。
 - ジャム補正ゲージ **C** を使用して、ジャム補正距離を設定し、蝶ネジ **D** を締めます。

- 2** 窓上のブラケットの高さを決定して測定します。
- テンプレートを手順1に従って取り付け面に取り付けたまま、ブラケットフットプリント **B** を壁の希望する高さにセットします。
 - 高さゲージストッパー **F** が窓の開閉口の上部にくるように高さゲージ **E** をセットし、蝶ネジ **G** を締めます。

- 指定の測定値に基づいてブラケットを配置するために、ブラケット中心にあるメジャーアンカースロット **H** を使用して、テンプレートのゲージをあらかじめ設定することができます。
- メジャーの精度を確認するには、テンプレートの上端にある切り欠き **J** を使用します。片方の右端からもう片方の右端 (左端も同様) は254mmです。



天井取り付け



Ceiling Mount (天井取付) テンプレートを使用して、以下を実施します。

1a

布端が目的の位置にくるように、ブラケットの位置 (左右) を決定します。

- テンプレートを取り付け面にセットし、ファブリックエッジロケター **A** を目的の位置に合わせます。

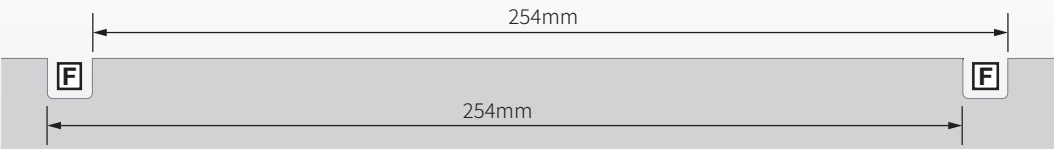
または 次

1b

ブラケットが目的の位置にくるように、布端の位置 (左右) を決定します。

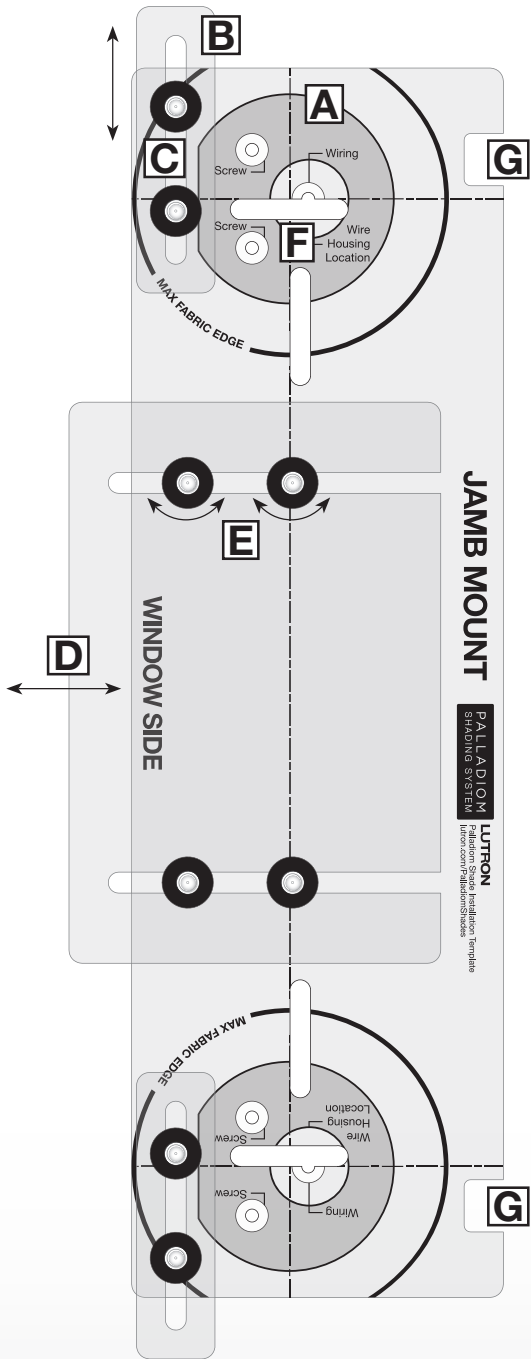
- テンプレートを取り付け面にセットし、ブラケットフットプリント **B** を目的の位置に合わせます。

- 指定の測定値に基づいてブラケットを配置するために、ブラケット中心にあるメジャーアンカースロット **E** を使用して、テンプレートのゲージをあらかじめ設定することができます。
- メジャーの精度を確認するには、テンプレートの上端にある切り欠き **F** を使用します。片方の右端からもう片方の右端 (左端も同様) は254mmです。



- A** ファブリックエッジロケター
- B** ブラケットフットプリント
- C** ブラケット／壁面ゲージ
- D** ブラケット／壁面ゲージ蝶ネジ
- E** メジャーアンカー
- F** メジャー精度チェック

ジャム (枠) 取り付け



- A** ブラケットフットプリント
- B** ブラケット高さゲージ
- C** 高さゲージ蝶ネジ
- D** 窓距離ゲージ
- E** 窓距離ゲージ蝶ネジ
- F** メジャーアンカー
- G** メジャー精度チェック

Jamb Mount (ジャム (枠) 取付) テンプレートを使用して、以下を実施します。

1

ブラケットの高さを決定または設定します。

- テンプレートを取り付け面にセットし、ブラケット高さゲージ **B** を使用して窓の開口部の上部までの距離を設定および測定し、蝶ネジ **C** を締めます。

次

2

ブラケットの深さを決定または設定します。

- テンプレートを取り付け面にセットし、窓距離ゲージ **D** を使用して窓ガラスとの距離を設定および測定し、蝶ネジ **E** を締めます。

次

3

測定値を反対側のジャム (枠) に使用します。

- 指定の測定値に基づいてブラケットを配置するために、ブラケット中心にあるメジャーアンカースロット **E** を使用して、テンプレートのゲージをあらかじめ設定することができます。
- メジャーの精度を確認するには、テンプレートの端にある切り欠き **G** を使用します。片方の右端からもう片方の右端 (左端も同様) は254mmです。

